

福井県内における特殊詐欺の被害状況(平成29年10月末)

	平成29年10月末		対前年同期比	
	認知件数	被害金額(約)	認知件数	被害金額(約)
オレオレ詐欺	22 件	87,466,000 円	+9 件	+69,066,000 円
架空請求詐欺	35 件	102,486,000 円	+19 件	-47,627,000 円
融資保証金詐欺	2 件	1,885,000 円	+0 件	-2,009,000 円
還付金等詐欺	5 件	5,349,000 円	-2 件	-95,000 円
金融商品等取引名目	0 件	0 円	-1 件	-600,000 円
ギャンブル必勝情報提供等名目	1 件	5,340,000 円	+0 件	+5,330,000 円
異性との交際あっせん名目	0 件	0 円	+0 件	+0 円
その他の名目	3 件	26,000,000 円	+3 件	+26,000,000 円
合 計	68 件	228,526,000 円	+28 件	+50,065,000 円

親族、警察官、弁護士等をかたって電話をかけ、妊娠中絶費用・慰謝料、仕事上の送金ミスの一時的補てん、会社の横領金補てん、借金の返済等を名目に、現金を騙し取る手口。

郵便、インターネット、メール等を利用して、不特定の者に対し、架空の事実を口実として料金を請求する文書等を送付するなどして、現金を騙し取る手口。

実際は融資しないにもかかわらず、融資を受けるための保証金、事務手数料等の名目により、現金を騙し取る手口。

市役所等の職員等を名乗り、医療費や税金の還付等必要な手続きを装って被害者に現金自動預払機(ATM)を操作させ、口座間送金により振り込ませる手口。

価値のない社債、未公開株等の有価証券や外国通貨等について、電話やダイレクトメール等により虚偽の情報を提供し、その購入名目で現金を騙し取る手口。

不特定の者に対して、パチンコ攻略法等の虚偽の情報を提供した上で、会員登録料や情報料等の名目で現金を騙し取る手口。

不特定の者に対して、一度だけ異性と会わせたり、異性に関する虚偽の情報を提供したりして、会員登録料や保証金等の名目で現金を騙し取る手口。

※ 犯人が現金を受け取る手段として、現金を振り込ませる手口の他、郵送等により送付させる手口や、犯人が自宅周辺まで直接取りに来る手口もある。